



テスラ Powerwall 3 の利用について

- 申請手続き等の注意事項 -

NextDrive株式会社



Powerwall 3 を利用した実証参加に関する注意点①

- IoT関連機器の追加設置は不要です。
 - ・ 「エネルギーマネジメント機器及びIoT関連機器を設置しない」場合のDR実証参加加算金（10万円）が申請可能です。
 - ・ 事前申込フォーム入力時に「DR実証に参加する」、「IoT機器を新規設置しない」を選択する必要があります。（4ページ参照）
 - ・ 交付申請兼実績報告の提出時には「端末レスDRサービス」を選択してください。（5ページ参照）
- DRプログラムの参加のために、「VPPメンバーシップカード」の購入が必須となります。（6ページ参照）
 - ・ 購入に関するお問い合わせはPowerwall 3 購入時に、蓄電池購入先にご確認ください。
 - ・ 補助金 申請1件あたり1つのVPPメンバーシップカードが必要となります。同一のカードを繰り返し利用することはできません。
 - ・ 「VPPメンバーシップカード」に印刷されている二次元コードからDRプログラム参加登録を実施します。
 - ・ 「VPPメンバーシップカード」購入費用は補助対象経費に含まれません。



Powerwall 3 を利用した実証参加に関する注意点②

nextDrive

- Powerwall 3 を設置した後、VPPメンバーシップカードからDRプログラム登録手順を進めてください。
 - 登録手続きは[テスラアプリ](#)を利用して実施します。 ※詳細は別資料にて展開
 - Powerwall 3 の設置・設定、テスラアプリを利用したDRプログラム登録以外の手続きは不要です。
- [Powerwall 3 利用時の専用DR契約書ひな型](#)となります。
 - 専用ひな型はNextDriveの情報発信サイトに掲載しています。 ([こちら](#))
 - 交付申請兼実績報告提出までにお客様情報の記入ならびに押印を完了してください。
- 交付決定日の報告ならびにDR契約書提出の手順は通常どおり(他蓄電池利用時と同様)の手順となります。
 - NextDrive指定のフォームから交付決定日の報告ならびにDR契約書の提出をお願い致します。
参考：交付決定日報告・DR契約書について ([こちら](#))
：交付決定日報告・DR契約書提出フォーム ([こちら](#))



事前申込フォーム入力時の注意

nextDrive

- 詳細は、クールネット東京公表の「事前申込手順書（令和8年度 蓄電池）」P12を参照してください。

参考：<https://cnt-tokyo-co2down.viewer.kintoneapp.com/public/battery-guidance-r8>

- DR実証は「参加する」を選択

- 「DR実証用のIoT機器を同時に新規設置しますか」は「新規設置しない（既設のIoT機器でDR実証参加する）」を選択
- 「VPPメンバーシップカード」の費用は補助対象経費にはなりません。

The screenshot shows a multi-step application form. The progress bar at the top indicates the current step is 2, '設置機器の選択' (Selection of equipment to be installed). The form content includes:

- 設置機器の選択 ***
 - ☐ ①蓄電池パッケージの新規設置
 - ☒ ②蓄電池ユニットの増設
- DR実証 ***
 - ☒ 参加する
 - ☐ 参加しない
- DR実証用のIoT機器を同時に新規設置しますか ***
 - ☒ ①新規設置する
 - ☐ ②新規設置しない（既設のIoT機器でDR実証参加する）

Annotations (red dashed boxes and lines) highlight the following selections:

- ②蓄電池ユニットの増設
- 参加する (under DR実証)
- ②新規設置しない（既設のIoT機器でDR実証参加する）

Red text warnings and instructions are present:

- 設置機器の選択は交付申請兼実績報告時に修正できません。お間違えのないように必ず確認して選択してください。
- DR(デマンドレスポンス)実証の詳細はこちらをご覧ください。
- 交付申請兼実績報告の際に変更可能です。現時点での予定を選択してください。

- DR実証「参加する」、DR実証のIoT機器を「新規設置しない」を選択したうえで、「IoT機器の有無」の欄で【**端末レスDRサービス**】を選択してください。
- 詳細は、クールネット東京公表の「交付申請兼実績報告手順書（令和8年度 蓄電池）」P14～18を参照してください。

参考：<https://cnt-tokyo-co2down.viewer.kintoneapp.com/public/battery-guidance-r8>

IoT機器の有無

選択

選択

あり

なし (内蔵)

端末レスDRサービス

・「**端末レスDRサービス**」を選択

※端末レスDRサービスの場合は、ゲートウェイの機器型番とゲートウェイ機器製造番号を入力してください。

ゲートウェイ機器型番

ゲートウェイ機器製造番号

・ゲートウェイ機器型番、ゲートウェイ機器製造番号ともに、**「0」**を入力してください。



VPPメンバーシップカードについて

nextDrive

- Powerwall 3 のDR制御を行なうためにVPPメンバーシップカードの購入が必須となります。
(発行元：株式会社グレックス・エナジー)



【メンバーシップカード購入方法】

- Powerwall 3の購入に合わせて、購入先にお問い合わせをお願い致します。

【利用方法】

- Powerwall 3 の施工、試運転完了後に、**お客様の**スマートフォンを利用してVPPメンバーシップカード上の二次元コードを読み取ってください。
- テスラアプリが起動した後に、DRプログラム参加登録の手順を進めてください。

【注意事項】

- 補助金申請1件あたり一つのVPPメンバーシップカードが必要となります。異なる案件で繰り返して利用することはできません。
- VPPメンバーシップカードは、DRプログラムの期間中、大切に保管してください。再発行はできません。



NextDrive株式会社 DR事務局

情報発信サイト | 東京都アグリゲーション実装事業



<https://agr-tm.scrollhelp.site/tmagr-home>